

くらしのメニュー おたより 126号

令和6年7月1日

私のひとりごと

石丸博巳

大人になってからはほとんど乗ったことのなかったえちぜん鉄道に乗りました。一日フリー切符で三国から勝山まで全線をのんびりと一日かけて乗りました。

毎日、何かに追われながら気がついたら一日が終わってしまっているという生活の中で、車で走りながら見ている風景も、のんびりと電車の車窓から見えるものとはにかくすがすがしくきれいに見えます。



私は毎日約束事を時間で区切って、その時間に合わせながら動いているという状況ですから、車で走っていてもすれ違う友人もわからなくて、後で「お前は、すれ違ってわからんのか」と怒られます。（もともと、車の名前もほとんど知らないし、他の人の車のナンバーも覚えていません。そして前しか見ていないものですから、すれ違ってほぼわからないというのが事実です。どんくさい・・・）走りながら見える景色も、たぶん他の人よりも良く見ていないと思います。

そのような状態なので電車の車窓からのんびり見える景色は、どれも新鮮で新しい発見のように見えるのですね。

残念だったのはその日が暑かったので、勝山駅で降りた後冷たいソフトクリームでも食べたいと思ったのに、駅前には何にもなかった事です。恐竜博物館行のシャトルバスが待っていただけでした。

でも、これからは出来る限り電車に乗って、色々な駅で降りて、まち歩きをすると楽しいだろうなと思いました。

田中様がこだわった空間

子供達が伸び伸び育ってくれたらと、吹抜けのある広々とした空間を作りました。オープンな曲がり階段の遊び心が素敵です。



上 曲がり階段のある吹抜けリビング



左 キッチンまわり

今月の写真紹介

住宅新築
三国町三国東

田中将史様



施主様の言葉

僕たちの家作りは、息子の「自分の部屋が欲しい」と言う一言から始まりました。

昔から家を建てるなら吹抜けで開放感のある家が建てたいな—と思っていたので、この機会に思いっきり自分たちの思い通りの家建てようという決心して、仕事でも長年付き合っている石丸ハウスセンターさんをお願いしました。

建前は1月で、ものすごく天気の良い吹雪の中で始まりました。本当に風も強く、相当寒かったのですが、そんな天気の中石丸さんはじめ大工さんたちは本当に頑張ってくれました。

今でも建前の日の事が話題に出るくらいで、いい思い出が出来ました。

自分で言うのもなんですが、かなりこだわりが強い方だと思うので、石丸さんや大工さんは大変だったんじゃないかな—と思います（笑）

それでも、僕達家族の理想の家に近づけようと皆さん本当によくしてくれました。

キッチンの色で悩んでいた時は、「もう少し待てば新しいカラー出るよ！」と教えてくれたり、大工さんは「こうした方がかっこいいんじゃないか！」など、色々アドバイスしてくれて本当に不満が一つもない理想通りの家が出来ました。

これからは、この家で毎日楽しく過ごして、子供たちの成長を見守っていこうと思います。

余談ですが、今まで一人で寝られなかった一番下の娘が、自分の部屋が出来たとたん一人で寝られるようになってびっくりしています。

石丸ハウスセンターさんはじめ家作りにかかわってくれた皆さん本当に有難うございました。

田中将史様

ずっと側にいる、という安心。

株式会社

石丸ハウスセンター

一級建築士事務所

TEL 82-5533

FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-15 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

前号でツバメが巣を作ってくれましたと書きましたが、残念なことに、そのあとすぐに2か所あった巣が、マムシ(蛇)に落とされてしまいました。マムシを捕獲して遠くに放ってきたら、親鳥はすぐに巣を作り直して、新しく子育てを再開しました。今やっと子ツバメの顔が見えだし始めました。

自然界の事とは言え、その力強さを見ると私ももっと頑張らなくちゃと、気を引き締めました。